

春季消防大演習が盛大に開催

5月3日、恒例の町消防団春季消防大演習が行われました。雨天のため、会場が最上中学校体育館に変更されましたが、冨澤秀好団長を先頭とした約400名の団員による威風堂々の分列行進、統率のとれた通常点検や、小隊・中隊訓練が実施されると、その一糸乱れぬ訓練風景に、観覧していた町民からは大きな拍手が送られました。また、幼年消防クラブ（町内幼児施設の年長園児）による行進とアトラクション、最上中学校吹奏楽部による記念演奏も行われ、会場をいっそう盛り上げてくれました。



新たに13名が加わりました 消防団新規入団者辞令交付式

消防団新規入団者辞令交付式が、4月8日、役場において行われ、新入団員13名が町消防団に加わりました。式では、入団者を代表して第4分団第1部の石山 涼さん（立小路）が、力強く宣誓書を読み上げました。終了後、新入団員は消防団幹部や東支署職員から、団員としての基礎を学ぶ規律訓練に参加しました。
新入団員の皆さんの今後のご活躍を期待します。



備えあれば憂いなし 災害が起きた時のための協定が結ばれました

町と東北電力株式会社新庄営業所が、災害時の協力に関する協定を締結しました。
この協定は、大規模地震及び台風等の災害発生に伴い、大規模な停電等が発生した場合において、双方が緊密な連携を保ち、住民生活の維持と安全を確保するために、電力設備の迅速かつ円滑な復旧を図ることを目的としたものです。
4月13日に行われた調印式では、高橋町長と及川博俊所長が協定書に署名調印し、協定書を取り交わしました。



最上町の赤ちゃんに、手作りの玩具を 子育て応援玩具「HAGUKUMI」製作

新庄北高等学校最上校地域活動部の皆さんが、子育て応援玩具「HAGUKUMI」の製作に取り組んでいます。この玩具は、町の豊かな森林資源の重要性を伝えると共に子育て世帯を応援するため、出産育児応援交付金の一環として新生児に贈られるものです。
玩具の製作は町産の木材を使い、デザインから加工までを最上校生をはじめとした町内の関係者が担っています。取り組み2年目となる今回は、先輩部員が新入部員に製作のコツを伝授する場面も見られました。今回製作した玩具は、4月生まれの子を対象に、5月下旬に贈呈される予定です。

祝100歳！ 岸ミドリさん、おめでとうございます

数えて100歳を迎えた岸ミドリさん（満沢二）を祝う会が、4月25日、ふれあいの里さくらで行われ、高橋町長よりお祝いの品が贈られました。岸さんの長寿の秘けつは「仕事をして、なんでも食べること。自分のことは自分ですること。家族と会話すること」だそうです。岸さんの娘さんは「お父さんを戦争で亡くして、小さいころから女手一つで私たちのために尽くして育ててくれたことに感謝しています。」と話してくれました。
100歳おめでとうございます。



今年もたくさんお届けします！ アスパラガスの初出荷式が行われました

今年も恒例の「最上町アスパラガス生産協議会初出荷式」が、5月9日、もがみ中央農業協同組合東部営農センター（向町）で行われました。
出荷式には生産者や関係者が出席し、出荷と生産にかかる安全と豊作を祈願しました。そして、町内小学校の児童の代表者へ、学校給食用としてアスパラガスが贈呈されました。また、式にはあたごこども園の園児たちも参加し、にぎやかに初出荷を祝いました。
これから出荷の最盛期を迎え、生産額5億円達成に向けて協議会員一丸となって生産に励んでいきます。



今年も大盛況 もがみ桜まつり

4月30日、役場駐車場にて商工会青年部主催の「もがみ桜まつり」が開催されました。会場にはおいしい食べ物のお店はもちろん、木工教室や射的などのブースが出揃い、多くの来場者でにぎわいました。毎年恒例のジョギング大会や〇×クイズ大会、同時開催の最上肉牛まつりなど、子どもから大人まで楽しめるイベントが多数行われ、会場は大いに盛り上がりました。また、最上町コーラス隊「絆」による歌も披露され、好評を博しました。

